

樺立峠650m峰、2月会山行

(記)山岸

2020.2、19

山行日	R2年2月16日(日)
山行形式	日帰り山行
参加者	澤田リーダー シュー
計12名	ski西田、笹山、小山内、山岸、太田、 シュー西田昌、栗山、及川、川村、本野、森永
天候	晴れ、曇り 頂上マイナス5度 無風

長沼氏風邪でリーダー澤田氏に変更。総勢12名でいつもの伊達道の駅に7時集合3台の車で出発。天候良く羊蹄山、昆布岳、ニセコアンヌプリ、雪を抱いて凜々しく良く見える。国道は雪無し、スムーズに1時間半程で峠駐車場に着く。

太田さんの体操(場所が急登斜面で良くできなかった。)ビーコンチェック西田氏(発信モードで省略)

いざ、スキー組から出発が!、木の混んだガリガリの急斜面、スノーシュー組に追い越され板を抱えて(山行時間) 20分間の格闘!

時刻	場所・状況・行動
7:00	伊達道の駅発
8:35	R393峠トンネル前P場発
8:55	急登登りきるc400m
10:00	送電線c560m
10:30	三角点c642m
10:35	頂上c650
10:55	下山開始
11:40	登山口着(スノーシュー) 京極温泉で入浴帰登
登山hr	登り 1:30 下り 1:05



2020/02/16 08:46

国道と準備体操 来が混んでる
9時5分、急登を登りきる。汗ばむ・体温調整(バナナタイム)をし、なだらかな尾根上を、ほぼ北へ進む。少雪に木々が混みあい下山が思いやる。コーステープを要所要所に付け、広い場所にはルート旗を刺し、10時送電線着、雪に埋まってるがここまで林道が、地図では来ている様。休憩(ソーセージタイム)マイナス5度。頂上は見えず。木が有りなだらか、目の前の木々の間にそれらしき低い頂上?か。

10時30分三角点着、が!、長沼氏作成明記の山頂c650mを皆で探す。どうもその様な地点を、ここだ、ここだと最終頂上と決め、集まり記念写真を撮る。10時35分



2020/02/16 09:18

まだ12時前、昼食は温泉でと下山体制に入る。それも良い!

下山は早い、ガリガリのトレースとコーステープ採集しながら..そして例の場所!今度は慣れたのかギルランドルで何とか降りる。11時40分着着いて転倒1名、シューも苦労したとか。スキーとの差、僅少の10分間



2020/02/16 09:09



2020/02/16 09:56

でした。帰りの車は段々と吹雪模様!その夜は登別市26cm、今期最量を記録、長沼旧リーダーの段取りに感謝、おかげで

楽しい、スリル有の山行でした。

急なリーダー変更の澤田さん。各担務の方お世話になりました。又ね。

記録:山岸



2020/02/16 10:32



2020/02/16 10:35